

世界の技術観～発想プロセスの違いをみる

題材：自動車用エンジンの燃焼と排気ガス対策



様々な分野で技術開発が急速に進んでいますが、グローバル化した世界においても、地域毎にその開発方法や問題のとらえ方が違います。日本、アメリカ、欧州（中でもロシア、東欧圏、EU圏）それぞれで違うのです。それは人のもつ発想が、それぞれの地域の文化や歴史に根ざしているためです。そこで世界の技術者がどのように考え、どのような技術観をもっているか、題材（自動車用エンジンの燃焼と排気ガス対策）をもとに検証いたします。その検証をもとに、今後どのように発想し、技術を開発していけばよいのか、議論していきます。

ナビゲーター プロフィール

柳原弘道 氏 (株)ODY 主宰 工学博士、元 Toyota Motor Europe NV/SA(欧州トヨタ)



トヨタ自動車で30年の研究開発を経て、欧州トヨタで10年の研究調査、具体的研究推進を経験。現在は欧州新技術発掘のコンサルタント会社主宰。欧州各国の研究者育成に実績をもつ。著書には『自動車エンジンの技術(2009年)』、『Aufbruch(エネルギー問題の突破)(2010年)』など。欧米技術者の思考方向も踏まえて、未来が必要とする技術解析を行っている。

日時：4月25日（火）18時30分～20時30分（60分話題提供、60分議論）

会場：BIZCOLI ミーティングルーム（定員12名）

参加費：2,000円（賛助会員・BIZCOLI会員）、3,000円（一般）

下記の項目を記入の上、**FAX (092-721-4908)** または、ホームページ (<http://www.bizcoli.jp>)

から申込みください。（定員12名になり次第、締め切らせていただきます）

会社名	所属／役職	
住所	電話番号	
Mail アドレス		
当会は地域の情報等をタイムリーに配信するメールマガジンをお届けしております。 不要の方は○を付けてください（ ）		
お名前		

お問い合わせ先：（公財）九州経済調査協会 BIZCOLI 瀬口 蒲池
 810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階 電話：092-721-4909 FAX：092-721-4908
 主催：九州経済調査協会